質疑•回答書

告示番号		第55号	件	名	豊中市立第四中学校校舎改築工事
No		質疑事項			回 答
	(設計書)(147~156の仮設計画図・工事計 の共通仮設費(積上)内容は全て ・象と考えますが宜しいでしょうか	指定仮設で	で、設計変	指定仮設として設計変更対象とします。
2	載有ります	員について、5人程度(繁忙期は8 ⁻ が、参考数量書(設計書)では1 5格に計上された延べ人数をご教	式計上とな	っていま	繁忙期16日程度、その他3.5か月程度、随時5人23か月程度想定して おります。
	図の工事に	→について、詳細不明です。仮記 内容に記載有りませんので別途。 「事となる場合は詳細図・仕様等	と考えますが	が宜しいで	D-156 フェーズ7に記載のとおり、解体のみ本工事に含みます。 仕様については、整備範囲12m×25m程度の整地、鋼製支柱76.3¢ 高さ1.0m×2本の撤去です。
4	既存⑭棟[階段室Bの屋根鉄骨の納入が間	に合わず夏	[休み期間	鉄骨屋根の設置まで夏休み期間中で終わる予定ですが、残工事となる場合は 雨侵入対策を施し、安全対策について監督職員及び施設管理者と協議を 行うこととします。

豊中市総務部契約検査室 TEL 06-6858-2075·2076

FAX 06-6858-7225

E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

No	質疑事項	回 答
5	基本日曜・祭日は作業中止としますが、夏休み工事期間で騒音 の心配がない工事に付いては日曜日も工事可能と考えて良い ですか、ご指示願います。	D-011に記載のとおり原則として日曜、祝日は休業としてください。
6	地中梁梁貫通孔補強で連通管(φ100半割)部の補強方法は (参考設計書は既製品)、構造図に記載の「スーパーハリーZ Sタイプ」 外径106を考えれば良いですか、ご指示願います。	よろしいです。
7	一般事項記載と他意匠図で食い違いますが、ピット連通管の寸法は ϕ 150の半割ですか、 ϕ 100の半割ですか。又、通気管は ϕ 100ですか、 ϕ 50ですか、ご指示願います。	連通管はΦ100半割、通気管はΦ50です。
8	一般事項の断熱材で屋根(外部)の押出法ポリスチレンフォーム3種bが60dとなっていますが、使用材料表で25dとなっています。特記では図示となっていますが、使用材料表記載を優先して良いですか、ご指示願います。	使用材料表を優先し厚さ25dとして下さい。